

鍛冶茉音選手 熱い応援に感謝 令和4年1月20日(木)

本校2年生の鍛冶茉音選手は、北京冬季オリンピックを目指して、スノーボードハーフパイプのワールドカップを転戦していました。残念ながら健闘及ばず、出場には至りませんでした。

鍛冶選手から学校に次のようなメールが届きました。

「泣いても悔やんでもチャンスを掴めなかったのは自分だし、現実を受け止めて再スタートします。(中略) みんなにオリンピックで戦う姿見せたかったです。たくさん応援してくれてほんとに感謝でいっぱい、学校には恵まれたなと思います。ほんとにたくさんの応援、ありがとうございました。」

悔しさに負けず、すでに未来を見据えている鍛冶選手の意気込みと感謝の気持ちが伝わってきました。高朋高校の生徒、教職員は、これからも応援しつづけていきます。「頑張れ！茉音！ミラノ/コルティナ・ダンペッツォ 2026 を目指して！」

